

野洲市民病院(Aブロック)早期建設を

日本共産党
野洲市議団

工藤市議が市長に迫る

今任期最後となる定例市議会は8月31日～9月2日に一般質問が行われました。共産党市議団は市民のみなさんから寄せられた願いを質問。工藤市議は、市民病院問題と子どもの医療費無料化拡大などを質問しました。



写真は市議会ホームページから(1日)

これを受け、市長は、多くの市民が当初案の「Aブロック」での建設を求めているにもかかわらず、自身の公約に反し「Bブロック」での建設を主張してきました。極めて狭小な「Bブロック」での建設は、病院棟や駐車場を含めた建設は「困難」とされています。それでも、市長は「Aブロックはない」との答弁を繰り返すだけで、議会議論は

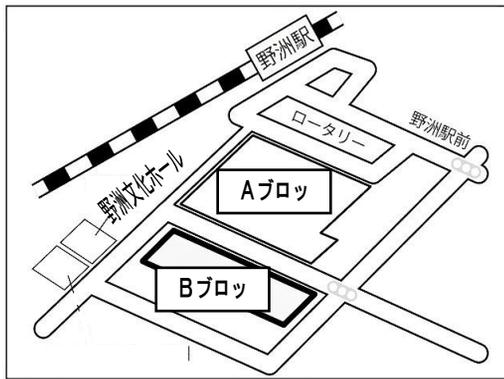
市長就任後、この「建替え論」は、市の「市民病院整備運営評価委員会」で、「事実上、不可能」と、改めて否定したのは当然です。

「建替え論」は、市長自身が市議会議員の時、当時、専門家が「建て替えるは不可能」と検証結果が提出されており、このことを知り得たにもかかわらず、市長選公約にするなど、正当な「政策選択選挙」を歪めたものです。

昨年10月の市長選挙で、市長(当時、市長候補)は「駅前(Aブロック)か、それとも現病院敷地で半額での建て替え」を争点として主張しました。しかし、この「建て替え論」は、市長自身が市議会議員の時、当時、専門家が「建て替えるは不可能」と検証結果が提出されており、このことを知り得たにもかかわらず、市長選公約にするなど、正当な「政策選択選挙」を歪めたものです。

一般質問で、工藤市議は、市民病院問題で、これまで市民と行政・市議会が進めてきた、野洲駅南口(Aブロック)での早期建設を、市長に求めました。

市民病院問題で、これまで市民と行政・市議会が進めてきた、野洲駅南口(Aブロック)での早期建設を、市長に求めました。



市長初登壇日に現計画の実設計の業務委託を議会にも諮らず独断で「中止」を業者に通告しています。工藤市議は、市長の政治姿勢を厳しく正しました。

市長初登壇日に現計画の実設計の業務委託を議会にも諮らず独断で「中止」を業者に通告しています。工藤市議は、市長の政治姿勢を厳しく正しました。

9月1日の「市広報(9月号)」に、「駅前Bブロックにおける基本構想・基本計画策定の業務委託発注をした」と記載されていました。同日は定例市議会・一般質問の真の最中です。一般質問で議員の質問にも、「委託発注を行った」ことは一言も触れず、議会にも説明せず、事業を進めるなど、民主主義否定と独断専行に他なりません。

9月1日の「市広報(9月号)」に、「駅前Bブロックにおける基本構想・基本計画策定の業務委託発注をした」と記載されていました。同日は定例市議会・一般質問の真の最中です。一般質問で議員の質問にも、「委託発注を行った」ことは一言も触れず、議会にも説明せず、事業を進めるなど、民主主義否定と独断専行に他なりません。

市長の主張で混迷を深めています。工藤市議は「最適地はAブロック。多くの市民の声に応え、早期建設の立場に立つべき」と強く求めました。

医療費無料化

市長が無料化拡大を答弁

工藤市議

中学校卒業まで通院医療費の無料化の実施を



栢木市長

来年度に小学校6年生まで実施したい。中学卒業まで考える

工藤市議は一般質問で、子どもの通院・医療費無料化の拡大について質問しました。今年度から野洲市でも、小学校3年まで無料化(一部負担あり)が拡充されました。しかし、県下では中学校卒業まで無料化が多数です。豊郷町では高校卒業まで無料化が行なわれています。

工藤市議は、「コロナ禍で暮らしが大変。安心して医療が受けられるよう野洲市でも中学校卒業まで無料化を」と求めました。これに対して栢木市長は「来年度には小学校6年生まで拡大したい」と答弁しました。

通院医療費の無料化(滋賀県の市町)

- ◆就学前 長浜市
- ◆小3まで 彦根市、草津市、守山市、野洲市、栗東市
- ◆小卒業まで 大津市
- ◆中卒業まで 近江八幡市、甲賀市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、愛荘町、甲良町、多賀町
- ◆高校卒業まで 豊郷町

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2021年9月12日 No.417

市政や市議会へのご意見
ご要望をお寄せください

野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX) 587-0985
 工藤義明 小篠原879 (電話・FAX) 588-1856
 東郷正明 比江864 (電話・FAX) 589-4158
 小菅康子 比江668-3 (電話・FAX) 589-4971

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索